



学校便り

大和市立下福田小学校
令和4年3月
臨時号

学校評価の結果について

学校教育目標の具現化をめざし、今年度、職員が一丸となって取り組んできた7項目についての学校評価アンケートを昨年の11月に実施させていただきました。363名の方にご回答頂きました（回収率97.6%）。ご協力ありがとうございました。

現在、学校では、保護者・学校評議員の皆さんからいただいたアンケートをもとに、学校評価を総括し、来年度の教育活動に反映させているところです。

今回の学校便りでは、指導・支援教育部、健康・安全部、教育課程部、研究部による学校評価の総括をお示しし、学校では来年度も学校教育目標を達成できるよう、指導を継続していきます。保護者をはじめ地域の皆様には、引き続きご協力をお願いいたします。

【学校教育目標】

- ◇ よく考える子（知）
- ◇ 健康で明るい子（体）
- ◇ 思いやりのある子（徳）
- ◇ がんばる子（意）

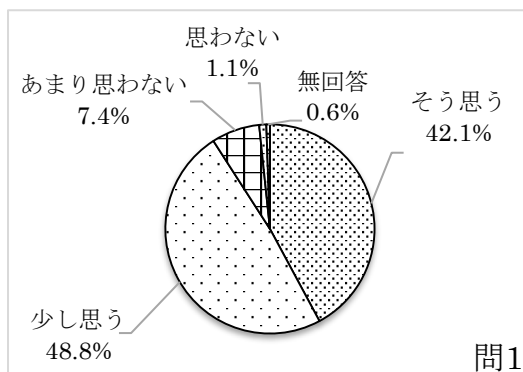
【令和3年度 重点目標】

課題解決力・自治力を発揮できる子
「考えを深め、いきいきと表現できる児童の育成」

令和3年度 学校評価の総括

① 学校は学校の様子を保護者にわかりやすく伝えられていると思いますか。

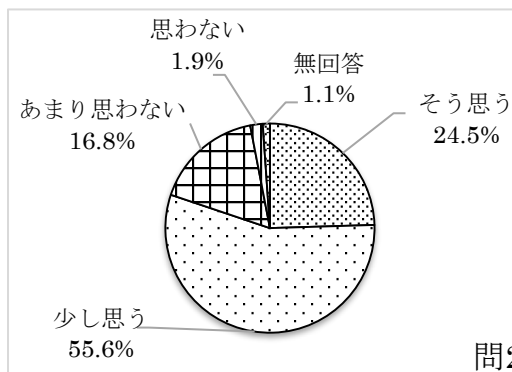
「そう思う」「少し思う」あわせて90.9%となっており、学校便りやHP等の活用により、学校からの必要な事項は適切に伝えられていたと受け止めています。保護者にほとんど来校していただけなかった昨年と比べると、分散型の授業参観や懇談会、学年毎の運動会代替行事等、来校していただける機会が設けられたこと、また、その際に多くの保護者に参観いただけたこと、感謝しています。次年度も感染対策を取りつつ、できるだけ児童の活動の様子を観ていただく機会を設けていきたいと考えています。



問1

② 子供たちはあいさつができていますか。

学校としても気持ちよくあいさつすることは、とても大切なことだと認識しています。そこで、本校では、児童会・代表委員会を中心にあいさつ週間などを行ってきました。アンケート結果から「あまり思わない」が約17%、「思わない」が約2%という評価でした。そのことを受け今後は、道徳などを通じて、あいさつすることの意味を考えさせたり、登校指導の際に教師からも積極的にあいさつをしたりと、学校全体であいさつを推進していきたいと考えています。



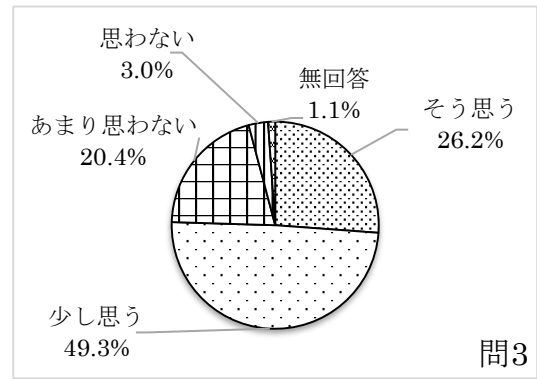
問2

③ お子様は、意欲をもって学習に取り組んでいると思いますか？

本校は、校内研究(国語科)を中心として、「いきいきと、自分の考えを表現できる子」の育成を目指した授業づくりに取り組んできました。思考・判断した内容を、いかに表現して効果的に相手に伝えることができるかということをご子供たちとともに考える学習を多く取り入れてきました。

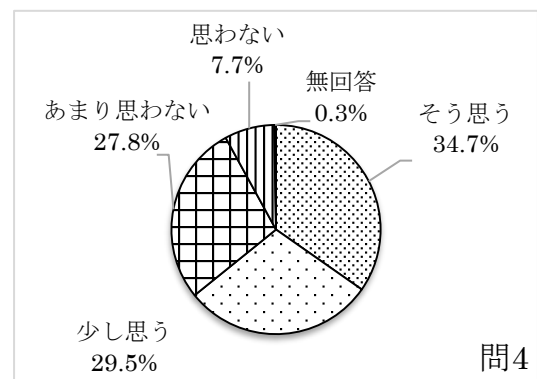
その結果、「そう思う」が約26%、「少し思う」が約49%と、あわせて75%程度の肯定的な評価をいただきました。昨年度から引き続き、今年度も新型コロナウイルス感染症対策により様々な活動が制限される中での学習環境ですが、その中でご子供たちが他者とのつながりを大切に感じることができるような授業を多く行っていけるよう努めていきたいと考えております。様々な対話の場面を通じて、考えをつなげたり広げたりすることで、学力向上につなげていきたいと考えています。

またいただいたご意見の中に、いくつか家庭学習に関する困り感が挙げられていました。宿題以外の学習に対してどんな内容に取り組めばいいのか、どれくらいの時間行えばいいのかなど、悩んでいるご家庭は多いようです。次年度は、家庭学習に関して具体的な例示も含めてお伝えしたいと考えています。



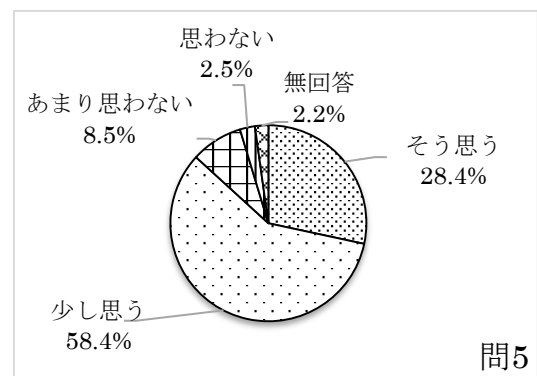
④ お子様は、本に親しんでいると思いますか

「そう思う」「少し思う」あわせて64.2%となり、少し下がってきています。新型コロナウイルス感染症の影響で、制限(曜日別に決められた学年ごとの利用、図書館に一度に入れる人数の制限など)がかかった状況での開館ということもあり、貸出に支障があったのかもしれない。また、低学年の読み聞かせができなかったことや委員会で計画していた読書イベントができなかったことの影響も考えられます。しかし、図書館で本を借りることを楽しみにしている児童は多く、休み時間に読書をして過ごす児童の姿を多く見かけました。一方で、いただいたご意見の中に、家庭での読書に関する困り感が挙げられていました。家で本を読まないというご家庭が多いようです。次年度は、このような状況でも行えるような取り組みや家庭での読書の勧めについてもお伝えしていきたいと考えています。



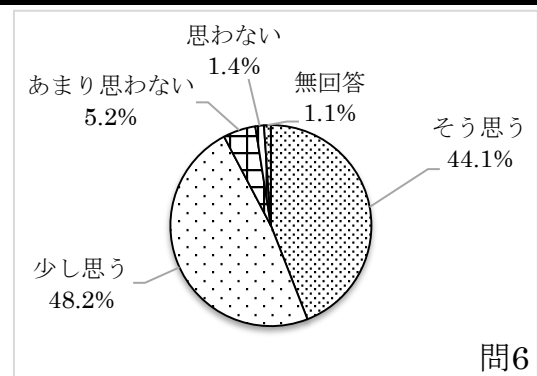
⑤ 学校は、保護者や地域と連携して、より良い学校作りに努めていると思いますか。

「そう思う」「少し思う」あわせて86.8%となっており、保護者、地域との連携についてご理解いただけていると認識しています。地域の方には登下校の見守りから地域学習の講師までご協力いただいています。PTA活動でも安全パトロールやベルマーク収集(今年度は図書館で使用するブックトラックを購入してもらいました)などご協力いただいたことが教育活動に直接繋がっています。学校からの連絡は学校便りやHP、緊急の場合はPSメールで配信させていただきました。また、個別のケースについては担任や中核教諭が電話や連絡帳で連絡させていただいたり、直接お話しさせていただいたりしています。ご協力に感謝します。



⑥ お子様は、安心して生活していると思いますか。

今年度も「安心」「生き生き」をキーとした学級・学年・学校づくりの推進に向けて取り組んできました。その結果「そう思う」が約44%「少し思う」が約48%と合わせて92%程度の肯定的な評価をいただきました。学校では、日頃から児童一人一人の状況把握に努めるとともに、「よりよい学校生活のためのアンケート」を6月と10月に実施してきました。アンケート後、担任と児童が個別に面談をし、児童が抱える問題に寄り添い、共に考える機会を設けてきました。また、そこで得た情報を学年や他学年で共有し、「いじめ」「不登校」の早期発見・早期対応に努め指導に生かしています。また、トラブルが起きた際にも組織での対応を心掛けています。



⑦お子様は、安全を心がけて生活していると思いますか。

今年度も、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながらの活動が行われています。まだ、様々な面で制限されていますが、「そう思う」「少し思う」をあわせると、約88%の肯定的な評価をいただきました。

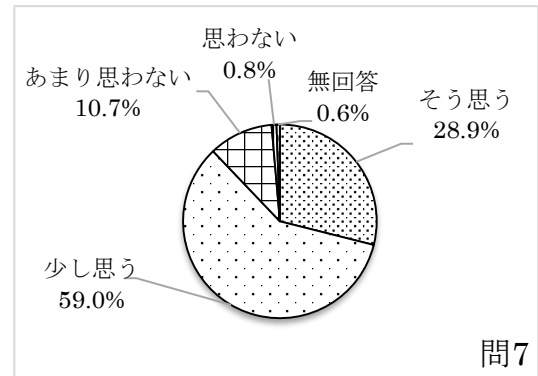
登校指導に関しては、毎朝、校長・教頭・児童支援中核教諭などが学区を回り指導しています。学期始めには、教師も通学路に立ち、登校指導を行っています。また、登校班編成・集団下校訓練や学級指導等を通して、安全に登下校するように呼び掛けてきました。これからも、安全に登下校するように指導していきます。

避難訓練については、1学期に地震避難訓練、2学期にグラリ3分一斉行動訓練と火災避難訓練、3学期に予告なし地震避難訓練を行いました。いずれの訓練も、昨年度改訂された大和市学校防災マニュアルの内容を受け、訓練の計画を見直し、取り組みました。日常生活の中でも、防災意識を高めていけるように指導していきます。

今年度は、3年生や5年生対象の自転車に関する交通安全教室を行い、交通安全への意識高揚に努めました。また、神奈川県警察・県教育委員会より発行されている「チリリン・タイム」という教材を各学級へ配布し、自転車の乗り方について指導をしました。

夏場には、新型コロナウイルス感染症対策と並行して、熱中症に対しての配慮をしました。状況に応じて、空調や扇風機の使用を行いました。合わせて、こまめな水分補給の声掛け、マスクを外す場面などの指導を徹底し、お子さんの安心・安全を最優先に学校を運営してきました。

今後も引き続き、安心・安全に向けて取り組みを実施するとともに、その中で児童が、『自分の命は自分で守る』ことの大切さや、その方法を理解し行動できるよう、取り組みの工夫・改善を行っていきます。ご家庭でも、防災・交通安全等について、お子様と語り合う場を多くもつなど、安全への意識高揚にむけて、ご協力を引き続きお願いいたします。



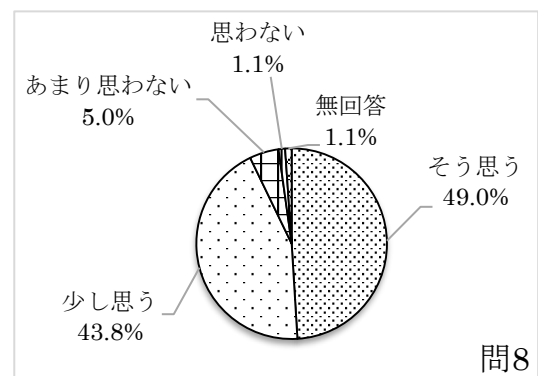
問7

⑧学校は、コロナウイルス感染防止対策に努めていると思いますか。

今年度も、毎日の「健康観察チェックシート」にて、児童の健康状態を把握しながら、文部科学省や大和市のマニュアルに沿って、新型コロナウイルス感染症対策に取り組んできました。保護者の方からは、「そう思う」が約49%、「少し思う」が約44%と、93%程度肯定的な評価をいただきました。

昨年同様、3密を避けるために、教室内の常時換気、間隔を取った机の配置、手洗い場やトイレにマークを示すなどして人との距離を保つ工夫、授業や給食時の飛沫防止ガード使用などの取り組みをしてきました。新たな取り組みとして、9月より各水道に液体せっけんを置きました。休憩時間や給食前にこまめに手洗いをさせ、保健委員会で手洗いの動画を流すなどして、手洗いの徹底に努めました。給食配膳時には、教師だけでなく児童も、ビニル手袋をつけるようにしました。感染状況によって、学習や休みに制限や対策を講じたり、児童による清掃を停止したり等、行ってきました。

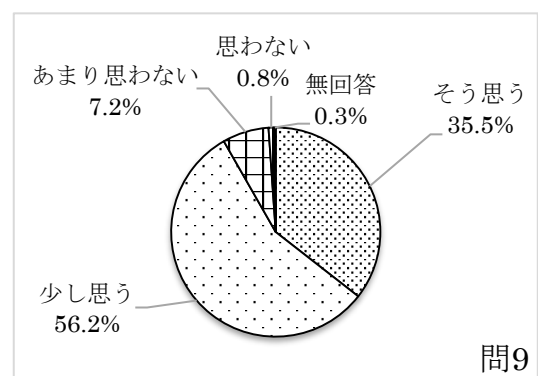
現在も、児童の下校後、毎日教職員でアルコール消毒液を使って児童が触れる場所の消毒を行っています。今後も、感染状況に応じ、教育活動の方法を工夫しながら、感染防止対策に努めてまいります。保護者の方にも引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。



問8

⑨お子様には、思いやりのある心が育っていると思いますか。

児童同士が関わり合い様々な人とのつながりを深めることで、思いやりの心が育ち、豊かな情操が培うと考えます。また、こうしたことが、いじめの未然防止になると考えています。今年度は児童会を中心に、みんなが楽しめるように内容を考え異学年交流会などを行ってきました。また、日々の学校生活や道徳などを通じて相手を思いやる言葉遣いについても考えさせています。今後も互いの違いを理解し、良さを認め合う人権教育の考えを基に、学級でのユニバーサルデザイン化や道徳教育など通じて、思いやりの心を育てていきたいと考えます。



問9

主な意見と回答

学校評価につきましては、様々なご意見や励ましのお言葉を多数いただき、職員一同感謝しております。ご意見の中のいくつかについて回答させていただきます。

※類似の質問については1つにまとめさせていただくとともに、紙面の関係上要約して記載しております。

【学校からの連絡について】

- ・学年便りが紙で配布されているのですが、出先でも仕事でも見られるように配信していただけると助かります。
- ・1～6年の日課（何曜日が何時間か）を、どこかに載せてほしいです。

【回答】 ご要望を受け、3学期から、学年便りと緊急時における学校からのお知らせをホームページに掲載するようにしましたので、ご活用ください。

また、学校の基本的な方針等がいつでも見られるように、学校要覧もホームページに掲載しています。今一度、学校教育目標や、日課表、学区地図等ご確認ください。

【給食費集金について】

- ・給食費は、自動引き落としにしてほしいです。キャッシュレス時代に小銭を用意するのは、本当に大変です。

【回答】 現在、市において給食費の公会計化が検討されています。学校独自のシステムを導入した場合、市のシステムへの切り換えが必要となり、手続きが2回生じることを考慮し、当面は現金での徴収方法を継続させていただきます。

【写真について】

- ・遠足や運動会の時に、写真屋さんに来てほしい。特に遠足は形に残る思い出が一つもなく、子供も残念だと言っています。
- ・学校で撮影している写真の販売や、ホームページなどで閲覧できるようにしてほしいです。

【回答】 今年度もコロナの影響で、学校行事の多くが計画通りには実施できず、延期や内容変更等を余儀なくされました。今後の日程が見えない中での写真撮影の依頼は難しかったのが実情です。そのような状況でも全学年、校外学習や運動会代替行事を実施でき、良かったという意見もいただきました。

学校で撮影している記録用の写真については、個人情報保護の点から販売や掲載は難しいですが、来年度からは遠足等の行事については、感染状況を見ながら、できる限り写真業者への撮影依頼をしたいと考えています。

【コロナ禍での教育活動について】

- ・思うような活動ができない中で、先生方が工夫してくださっていることに感謝します。小学生の時期の体験や経験はとても大切だと思っております。
- ・コロナの影響下でいろいろ模索してやっていると聞いています。遠足や運動会代替行事など、子供たちによい思い出ができていて、感謝しています。

【回答】 子供たちの成長のためにも、感染対策を講じながら教育活動を停滞させぬよう、教職員一同努力してまいります。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。